

平成24年度 第37回関東中学校軟式野球大会

川崎市立南生田中学校 対 川口市立青木中学校

埼玉代表 川口青木中学校 関東制覇！



県営大宮 球場 決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特1	特2	特3	計
川崎市立南生田中学校	0	0	0	0	0	0	1						1
川口市立青木中学校	0	0	0	0	0	5	×						5

【審判】 球審 星野 一塁 松野 二塁 戸張 三塁 中田
 【投手・捕手】 川崎市立南生田中学校 投手 一捕手 寒水 一上 上條
 川口市立青木中学校 投手 一捕手 阿部 渡邊
 【長打】 二塁打 中島史(青) 寺田(南)
 三塁打 高村(青)
 本塁打

<試合経過>

関東大会決勝戦は、青木中エース阿部、南生田中のエース寒水の息詰まる投手戦、好ゲームとなった。試合が動いたのは6回裏、1アウトから3番阿部がセンター前ヒット、すかさず盗塁。4番中島史が右中間をやぶるタイムリーツーベースで1点先制。さらに5番森谷がセフティーを決め、1アウト1・3塁とする。6番松本が四球を選び満塁。7番渡邊がセンター前2点タイムリーヒット。守備が乱れ、1アウト2・3塁となる。8番平林がレフト線にタイムリー2点ヒット。青木中はこの一回一気に5点を挙げた。南生田中も7回の表、先頭の8番岡部が四球を選び、1アウト後、1番寺田がセンターオーバーの2塁打。2・3塁から2番亀岡の内安打で1点を返しなおも1・3塁とするが青木中のエース阿部が踏ん張り、青木中が決勝戦を制した。

川崎市立南生田中学校

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	4	寺田 匠人	4	4	1	0	1	0	0	0
2	8	亀岡 実	4	4	2	1	1	0	0	0
3	2	上條 智史	4	4	0	0	0	0	0	0
4	3	金子 圭希	4	1	0	0	0	3	0	0
5	5	肥後 洋輝	3	3	0	0	1	0	0	0
6	1	寒水 晃太	3	3	0	0	2	0	0	0
7	7	石塚 達也	3	3	0	0	2	0	0	0
8	6	岡部 桂三	3	1	0	0	0	2	0	0
9	9	山田 匠	3	3	1	0	1	0	0	0
計			31	26	4	1	8	5	0	0

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
寒水 晃太	6	18	28	100	7	4	3	5

川口市立青木中学校

打順	守備	選手	打席	打数	安打	打点	三振	四死球	犠打	盗塁
1	9・8	田中 勇大	4	4	0	0	2	0	0	0
2	7	下村 咲	3	3	0	0	0	0	0	0
3	1	阿部 拓人	3	3	2	0	1	0	0	2
4	3	中島 史也	3	2	1	1	0	1	0	1
5	4・9	森谷 涼	3	3	1	0	0	0	0	0
6	5	松本 陵汰	3	1	0	0	1	2	0	0
7	2	渡邊 賢一郎	3	3	1	2	0	0	0	0
8	6	平林 了	3	3	1	2	0	0	0	0
9	8	高村 侯臣	2	2	1	0	0	0	0	0
	H	中鉢 久稀	1	1	0	0	0	0	0	0
	4	中嶋 大稀	0	0	0	0	0	0	0	0
計			28	25	7	5	4	3	0	3

投手	回数	アウト	打者	球数	被安打	奪三振	四死球	失点
阿部 拓人	7	21	31	149	4	8	5	1



チームコメント

青木中 上村監督

4イニング先頭打者をだすなど、5回までは相手のペースだった。しかし、エラー、暴投、長打によってチャンスが生まれた。県大会の時に調子の悪い選手が活躍したので、チームとしては大きい。全国制覇を目指して、一戦一戦大切にしたい。

青木中 阿部主将

まだまだ通過点。全国制覇をする。

南生田中 安田監督

5回まで粘って、チャンスをつくることができたが、あと一本が出なかった。ピッチャー寒水がゲームをつくってくれた。6回5点を取られたが、最終回くらいついていた。その気持ちを全国につなげたい。

南生田中 金子主将

チャンスをつくれたが、点を取りきれなかったことが敗因。市大会から一戦一戦頑張ってきたので、全国でも同じように頑張りたい。

埼玉関東大会公式ホームページ

<http://www.saitamatyutairenyakyu.com/roadtosaitamakanto-2012.htm>